



NEWS RELEASE

2013年8月1日

各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
株式会社ニッポン放送
株式会社リンダパブリッシャーズ

第2回 日本エンタメ小説大賞 募集開始!

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、株式会社ニッポン放送、株式会社リンダパブリッシャーズ(50音順)の3社は、第1回の大賞発表と同時に、第2回日本エンタメ小説大賞の募集を8月1日より開始します。

「日本エンタメ小説大賞」とはこれまでになかった“映画化”を念頭においた新しい文学賞として昨年、第1回目の募集を行いました。毎年、一番旬の映画プロデューサーに「審査委員長」をお願いして、自分が撮りたい映画の題材となるような小説を募集します。

第1回目は「こんな作品見つけちゃいました」「こんな新人見つけちゃいました」と審査員を唸らせるような作品や新人からのご応募が数多くありました。今年も、圧倒的な面白さやアイデア、予想を超えたストーリー展開で感動を与える「映画の原作小説」のご応募をお待ちしております。

【第2回『日本エンタメ小説大賞』応募概要】(詳細は <http://nihonentame.jp/>)

応募資格:「プロの小説家」を目指している方ならどなたでも応募できます。

作品のジャンル:ミステリー・SF・恋愛・ホラー・ライトノベルなど、応募のジャンルは問いません。ただし、「映画の原作になること」を意識したエンタテインメント性の高い作品を求めています。

募集開始:2013年8月1日 募集締切:2014年2月28日(消印有効)

結果発表:2014年8月1日

審査委員:第2回目は映画プロデューサー・久保田修氏が審査委員長を務めます。久保田修氏は『るろうに剣心』(2012)『のぼうの城』(2011)と昨年2作品公開映画をプロデュースしました。この2作品はともに公開直後の興行ランキング初登場一位を記録しました。2003年12月 公開の『ジョゼと虎と魚たち』はロングランヒットとなり、名プロデューサー等に与えられる藤本賞の特別賞を受賞しています。今、日本で最も注目されている映画プロデューサーの一人です。その他主催3社より各1名が審査委員として選考にあたります。

受賞: 大賞1作品を選出します。

副賞: 大賞受賞者には副賞として賞金20万円を贈ります。

出版: 大賞作品はリンダパブリッシャーズより出版されます。

主催者: 日本エンタメ小説大賞実行委員会

応募先: 〒108-0075 東京都港区港南2-16-8-1706 日本エンタメ小説大賞事務局

【共同主催】(*50音順)

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 東京都渋谷区南平台町16番17号渋谷ガーデンタワー6階

株式会社ニッポン放送 東京都千代田区有楽町1丁目9番3号

株式会社リンダパブリッシャーズ 東京都港区港南二丁目16番8号

本件に関する報道関係のお問い合わせ先:

日本エンタメ小説大賞事務局(株式会社リンダパブリッシャーズ内) 担当:小谷 Tel:03-6712-0334